

つなげよう！ いなぎの^{いのち}生命

伝えよう！ ともに生きる力



©K.Okawara・Jet Inoue

生物多様性いなぎ戦略



平成27年3月

稲 城 市

みなさん、こんにちは！稲城なしのすけです。
ぼくは、「生物多様性キャラクター応援団」※
に参加し、稲城市の一員として、稲城市の生き
ものの多様性を守り・育て・活かす取組に参加
しています。

「生物多様性いなぎ戦略」は、稲城市民みん
なで、稲城市の生きものの多様性を守り・育て・
活かすための戦略です。

さあ、いっしょにスタート！



※生物多様性キャラクター応援団

国民に生物多様性に関する認知・理解を広げ、取組を促進することを目的とする「国連生物多様性の10年日本委員会(UNDB-J)」の広報組織。日本全国119(H27.3現在)の地域キャラクターが登録しています。

はじめに

生物多様性とは、生きものたちの豊かな個性とつながりを指し、すべての生命は、直接または間接的に支えあって生きています。

現在、地球上には 3,000 万種とも推定される生物が存在し、私達人類も生物の多様性がもたらす恵みを楽しむことにより生存しています。

このことから、私達が持続可能な社会を形成するためには、生物多様性が人類の生存基盤であることを認識した上で、将来にわたり自然の恵みを得られるよう、より良い環境の創出に取り組んで行くことが必要不可欠といえます。

こうした考え方を受け稲城市では、平成 25・26 年度の 2 ヶ年において、将来のまちの姿のイメージの達成に向け、今後 10 年間の生物多様性の確保を計画的に推進するための「生物多様性いなぎ戦略」の策定に取り組みました。

今回の「生物多様性いなぎ戦略」の検討・策定にあたっては、生物多様性に関するアンケートや市民意見公募のほか、市民、事業者、学校の関係者により構成された「稲城市生きもの多様性市民会議」を通じ、各主体のご意見の聴取・反映に努めました。また、庁内の関連部署で構成された「庁内策定委員会」により施策や指標を検討し、稲城市環境基本条例に基づき設置されている「稲城市環境審議会」によりご審議をいただくことで、実行性のある計画として策定いたしました。

策定にあたり、熱心なご議論を重ねていただきました稲城市生きもの多様性市民会議委員、稲城市環境審議会委員の皆さま、また、環境に関するアンケート調査や市民意見公募を通じて貴重なご意見をお寄せくださいました市民の皆さまに、この場をお借りいたしまして、厚く御礼申し上げます。

市は、平成 27 年度からの 10 年間を計画期間とする本戦略に基づき、市民・事業者・学校との協働や各主体の取組により、生物多様性の確保に向け様々な施策を推進し、守るべき環境の保全やより良い環境の創出に努めてまいりたいと考えております。引き続き、皆さま方のご理解とご協力をお願い申し上げます。

平成 27 年 3 月

稲城市長 高橋勝浩





この「戦略」は、稲城市の生きものの多様性を守り・育て・活かすためのものです。生きものの多様性についての稲城市の考え方を示すとともに、「生物多様性とは何か」を広く知ってもらうことを目的に作成しています。

目次

第1章 稲城市がめざすもの	…	1
1. 戦略の期間など	…	1
2. 戦略の基本的な考え方（基本理念）	…	3
3. 戦略の目標	…	5

第2章 稲城市における生物多様性の特徴と課題	…	19
1. 稲城市の生物多様性の特徴	…	19
2. 稲城市の生物多様性の課題	…	25

第3章 目標実現のための取組	…	29
1. 目標実現に向けた基本的な考え方	…	29
2. 目標実現に向けた施策	…	30
3. 重点プロジェクト	…	64

第4章 戦略の推進に向けて	…	70
1. 各主体の役割と地域環境力の向上	…	70
2. 推進・進行管理の体制	…	72

参 考 戦略の検討・策定経緯など	…	75
-------------------------	---	-----------

稲城市内の取組事例・用語解説・コラムなど一覧	…	80
-------------------------------	---	-----------

【本編中の写真出典】

* 市民提供

**（公財）日本生態系協会

上記以外、印のない写真は市内で撮影した写真。

※本誌掲載の写真の使用については、発行者の許可を得て下さい。